

株 主 メ モ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
インターネットホームページ	https://www.tr.mufg.jp/
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL http://www.nozawa-kobe.co.jp 不測の事態により電子公告によることができない場合は、 日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第2部

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	お手続き・お問い合わせ先
●お取引の証券会社等の口座で管理されている 当社株式に関する配当金振込指定、単元未満 株式買取請求、住所変更等のお手続き	お取引口座を開設されている証券会社
●未受領の配当金に関するお手続き ●特別口座で管理されている当社株式に関する 配当金振込指定、単元未満株式買取請求、 住所変更等のお手続き	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)

特別口座
について

特別口座では、株式のご売却はできません。
証券会社に口座を開設いただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、
株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも
当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。

この報告書についてのお問い合わせは右記までお願いいたします。 株式会社ノザワ TEL 078-333-4111



この報告書は、環境に配慮
した植物油インキを使って
印刷しています。



株主のみなさまへ

第159期 中間報告書

平成30年4月1日から平成30年9月30日まで

 株式
会社

ノザワ

証券コード：5237

代表取締役社長

野澤 俊也

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第159期（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）の「中間報告書」をお届けいたしますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

平成30年12月

当第2四半期の取り組みと業績

建築材料業界におきましては、技能工不足は依然払拭されず深刻さを増しており、建設投資への悪影響が懸念されるなど、予断を許さない状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは「やすらぎと安心の創造」のコーポレートメッセージのもと、自然の猛威に対し、知恵と努力で人々の明るい笑顔・楽しい思い出を守り、社会に貢献する商品の拡充に努めてまいりました。

当社は、昨年6月に押出成形セメント板「アスロック」から、更に強靱な性能を備えた高耐久性押出成形セメント板「アスロックNeo」へと全面切替を行い、同時に高層専用工法「アスロックNeo-HS（ハイスベック）」を発売いたしました。「アスロックNeo-HS」は耐震性能・水密性能に優れ、コスト面でも高層市場で多くのシェアを占めるPCパネルより経済的な工法として、これまで選択肢の少なかった高層市場において注目を集めております。この「アスロックNeo-HS」について、今般水密性能を5,000パスカルにグレードアップし、本年10月より対応開始いたしました。これにより、風が強く要求性能が高い鹿児島県・沖縄県の高層物件においても「アスロックNeo-HS」をご採用いただけるようになりました。併せて、従来の縦張仕様に加えて横張仕様も追加し、設計者の皆様の外観イメージを変えることなく高層専用工法「アスロックNeo-HS」をご利用いただくことが可能となります。

販売部門では、均一な仕上がりで建物の外観を美しく演出し、現場作業も大幅短縮する「工場塗装品」、人手不足による工期遅延を解消する「アスロックS工法」並びに「工場プレ加工」の販売数量を伸ばしました。

生産部門では、NNPS（ノザワ・ニュー・プロダクション・システム）改善活動により、生産性、品質の向上を図り、コストダウンに努めました。

管理部門では、システムの構築・改善による業務効率化、資材調達の安定化に取り組みました。

海外事業では、中国において押出成形セメント板「アスロック」の意匠が持つダイナミックで先進的なイメージが施主や大手設計院に評価され、IT企業の技術開発センターの外装に採用されるなど、「アスロック」の販売数量は上半期最高を更新いたしました。

また、野澤積水好施新型建材（瀋陽）有限公司において、押出成形セメント板としては中国国内初となる業界標準のCECS認定（工法応用技術規定）を、平成30年5月に取得いたしました。これにより、押出成形セメント板のご採用に際して、設計や施工に関する基準が明確となり、「アスロック」への信頼度が向上し、より安心してご採用いただけるようになりました。

マインケミカル事業では、ミネラル肥料「マインマグ」で採用の農作物が拡大しており、作物全般で施用実績が増え、北海道では麦・蕎麦、道外では東北・西日本を中心に野菜・果樹

でのご採用が増加したことから、「マインマグ」の販売数量は上半期最高を更新いたしました。

これらの結果、品種別売上高については、主力の押出成形セメント板「アスロック」は81億2百万円（前年同期比9.6%増加）、住宅用軽量外壁材は11億97百万円（前年同期比6.2%増加）となり、押出成形セメント製品関連合計では93億円（前年同期比9.1%増加）に、耐火被覆等は6億36百万円（前年同期比29.7%増加）、スレート関連は4億19百万円（前年同期比3.7%減少）となったこと等から、当第2四半期連結累計期間の売上高は119億29百万円（前年同期比10.2%増加）となりました。

利益面については、主力である押出成形セメント製品売上高は伸長したものの、原材料・物流費・人件費の増加等により、営業利益は13億97百万円（前年同期比4.6%減少）、経常利益は14億8百万円（前年同期比4.8%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億43百万円（前年同期比5.7%減少）となりました。

通期の見通し

平成31年3月期の連結業績につきましては、売上高233億円、営業利益27億円、経常利益26億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益18億円を見込んでおります。

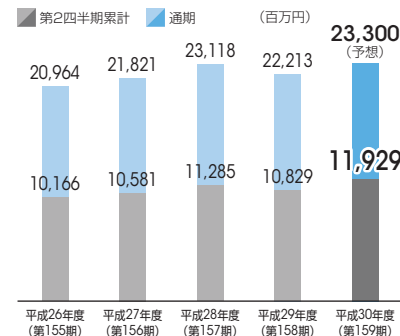
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

売上高

11,929 百万円

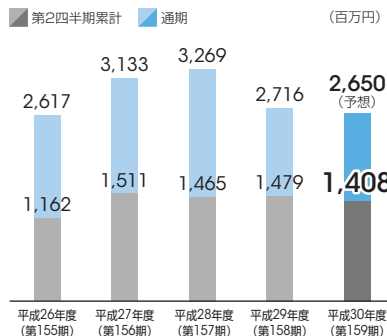
前年同期比 10.2% 増 ↑



経常利益

1,408 百万円

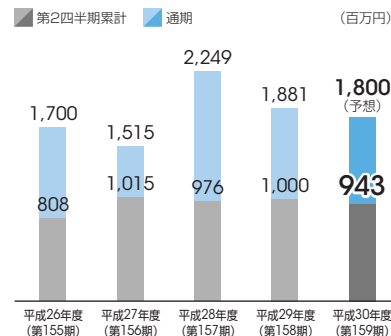
前年同期比 4.8% 減 ↓



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益

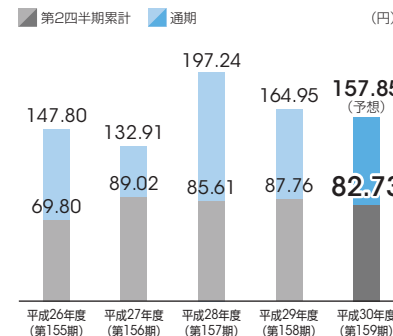
943 百万円

前年同期比 5.7% 減 ↓



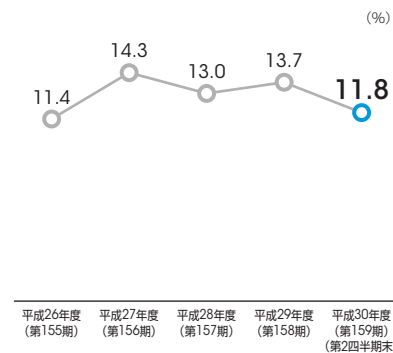
1株当たり四半期（当期）純利益

82.73 円



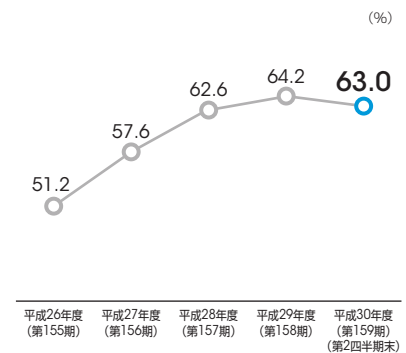
売上高経常利益率（第2四半期累計）

11.8 %



自己資本比率

63.0 %



（注）平成28年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行いました。第155期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期（当期）純利益を算定しております。

特集 海外事業

中国で生産した押出成形セメント板「アスロック」の販売数量が**上半期最高**を更新いたしました。

中華人民共和国では、押出成形セメント板「アスロック」が持つ高い性能に加え、施主や大手設計院に評価され多くの物件に採用されています。

シャープな質感とデザインパネルの陰影をアクセントとした意匠が



上海市

「博康知能科学技術新智認知先端産業化基地」
アスロック900・600・500



北京市

「北京房山緑雲計算データセンター」
アスロック900・200・Vカットストライプ



浙江省紹興市

「華ホイ科研設計センター」
アスロック900・Vカットストライプ900・
ルーバー800幅



上海市

「上海張江集電港四期(華鑫慧天地)」
アスロック900

山東省威海市

「威海建東悦海華園幼稚園」
アスロック900・600



河北省邯鄲市

「武安响堂山旅游景区1期」
Vカットストライプ900・600



TOPICS

CECS認定取得

押出成形セメント板では中国初

野澤積水好施新型建材(瀋陽)有限公司が
CECS認定取得

CECS認定は日本における、建築物の基準を定めた「建設工事標準仕様書・同解説(JASS)」に相当するものです。

この認定取得により、施工後の検査と承認が工法規範に基づいてできることにより「アスロック」の採用増が期待できます。



最新の施工例

安心・安全の品質が認められ、多くの公共施設で押出成形セメント板「アスロック」をご採用いただいています。

神戸アイセンター（兵庫県神戸市）

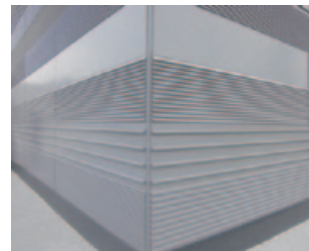


外 壁：
アスロック600
現場塗装仕上げ ナチュラルプラス
タスロック600
現場塗装仕上げ
アスロックタフ600
ナチュラルプラス（研削素地吸水防止剤仕様）

鳥取赤十字病院（鳥取県鳥取市）



外 壁：
アスロック600 900
現場タイル 現場塗装仕上げ
タスロック600 900
現場塗装仕上げ

TERIHA SEKISUI HOUSE ARENA（福岡市総合体育館）
（福岡県福岡市）

外 壁：
アスロック600
タスロック600
ストライプライン600
リブロック4
レフスカイ
レフスカイミニ
現場塗装仕上げ

高層専用工法「アスロックNeo-HS（ハイスペック）」が
より高い止水性能を実現

高層部の暴風雨にも、パネル間目地からの漏水リスクを大幅に低減！

水密性能が5,000Paにグレードアップ!! 【特許出願済み】
（バスカル）

高層建築（31m～60m）の専用工法として販売している「アスロックNeo-HS」について、横張仕様を追加するとともに、縦張仕様、横張仕様ともに水密性能が大幅に向上しました。

水密性能：最大圧力5,000Paとは、
1㎡あたり500kg相当・風速84.2m/sに相当する暴風雨です。

暴風に強い



雨に強い



※観測史上最大となる1965年発生の台風第23号の瞬間最大風速は、69.8m/sです。

社会体験チャレンジ事業に協力いたしました

当社は、平成30年度吉見町中学生社会体験チャレンジ事業に参加し11月7日（水）から11月9日（金）までの3日間、埼玉工場（埼玉県比企郡吉見町）にて、地元中学生の受け入れを行いました。この体験を通じて「ものづくり」に興味を持ち、未来の地域産業を担う人材に育っていただけたらと思います。

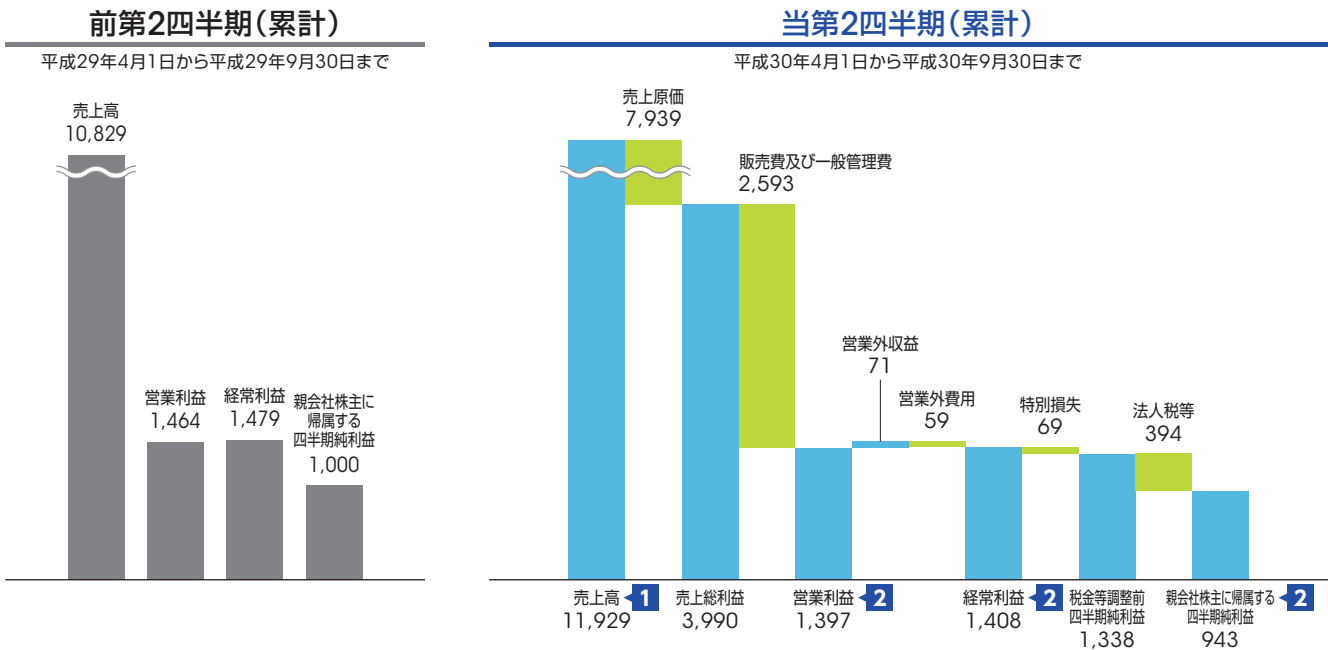


タイルパネルのタイル張り作業



オリエンテーション風景

◆ 四半期連結損益計算書の概要（単位：百万円）



POINT

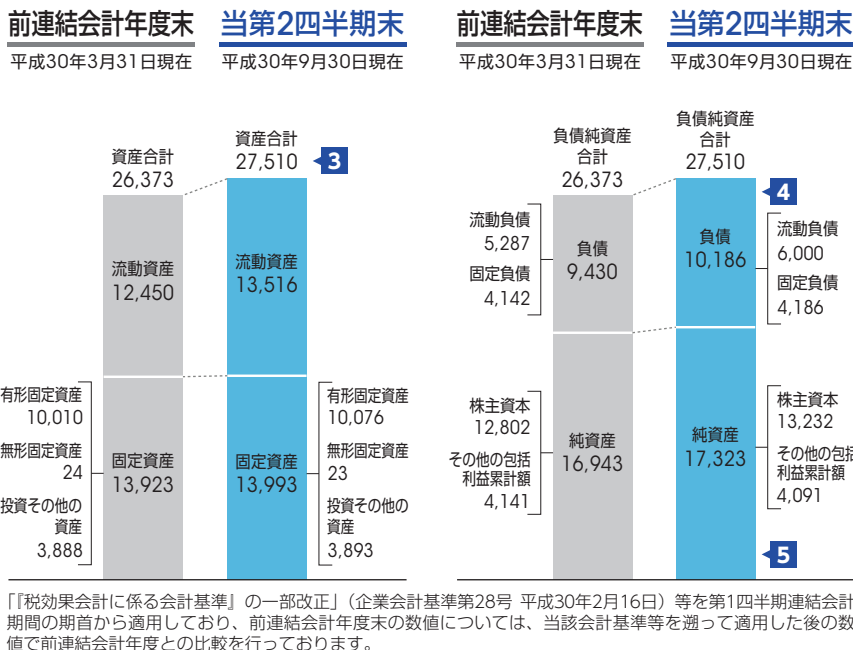
1 売上高の状況

品種別売上高につきましては、主力の押出成形セメント板「アスロック」は81億2百万円（前年同期比9.6%増加）、住宅用軽量外壁材は11億97百万円（前年同期比6.2%増加）となり、押出成形セメント製品関連合計では93億円（前年同期比9.1%増加）に、耐火被覆等は6億36百万円（前年同期比29.7%増加）、スレート関連は4億19百万円（前年同期比3.7%減少）となったこと等から、当第2四半期連結累計期間の売上高は119億29百万円（前年同期比10.2%増加）となりました。

2 利益の状況

主力である押出成形セメント製品売上高は伸長したものの、原材料・物流費・人件費の増加等により、営業利益は13億97百万円（前年同期比4.6%減少）、経常利益は14億8百万円（前年同期比4.8%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億43百万円（前年同期比5.7%減少）となりました。

◆ 四半期連結貸借対照表の概要（単位：百万円）



前連結会計年度末

平成30年3月31日現在

負債純資産合計

26,373

流動負債

5,287

固定負債

4,142

株主資本

12,802

その他の包括利益累計額

4,141

純資産

16,943

当第2四半期末

平成30年9月30日現在

負債純資産合計

27,510

負債

10,186

流動負債

6,000

固定負債

4,186

株主資本

13,232

その他の包括利益累計額

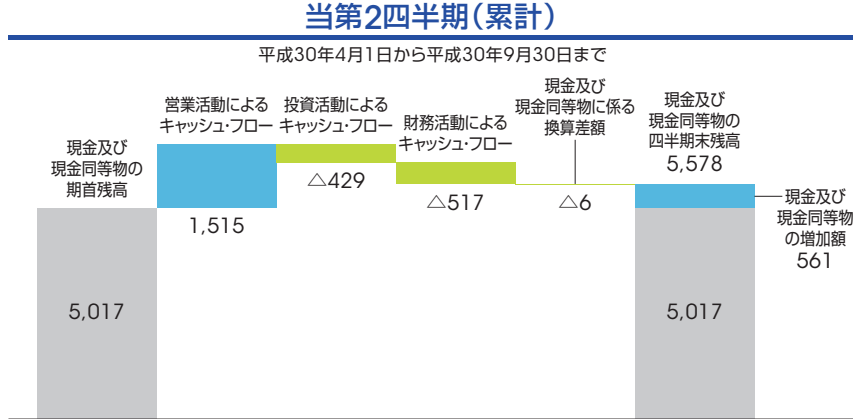
4,091

純資産

17,323

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度末の数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較を行っております。

◆ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要（単位：百万円）



（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

3 資産の状況

「現金及び預金」が5億61百万円増加、「受取手形及び売掛金」が5億8百万円増加したこと等から、「資産合計」は、前連結会計年度末に比べ11億36百万円増加の275億10百万円となりました。

4 負債の状況

「支払手形及び買掛金」が4億22百万円増加したこと等から、「負債合計」は、前連結会計年度末に比べ7億56百万円増加の101億86百万円となりました。

5 純資産の状況

「利益剰余金」が4億30百万円増加したこと等から、「純資産合計」は、前連結会計年度末に比べ3億80百万円増加の173億23百万円となりました。

6 連結キャッシュ・フロー計算書の状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益13億38百万円や仕入債務の増加により15億15百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得等により4億29百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により5億17百万円の減少となりました。

この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は、55億78百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億61百万円増加となりました。

会社概要

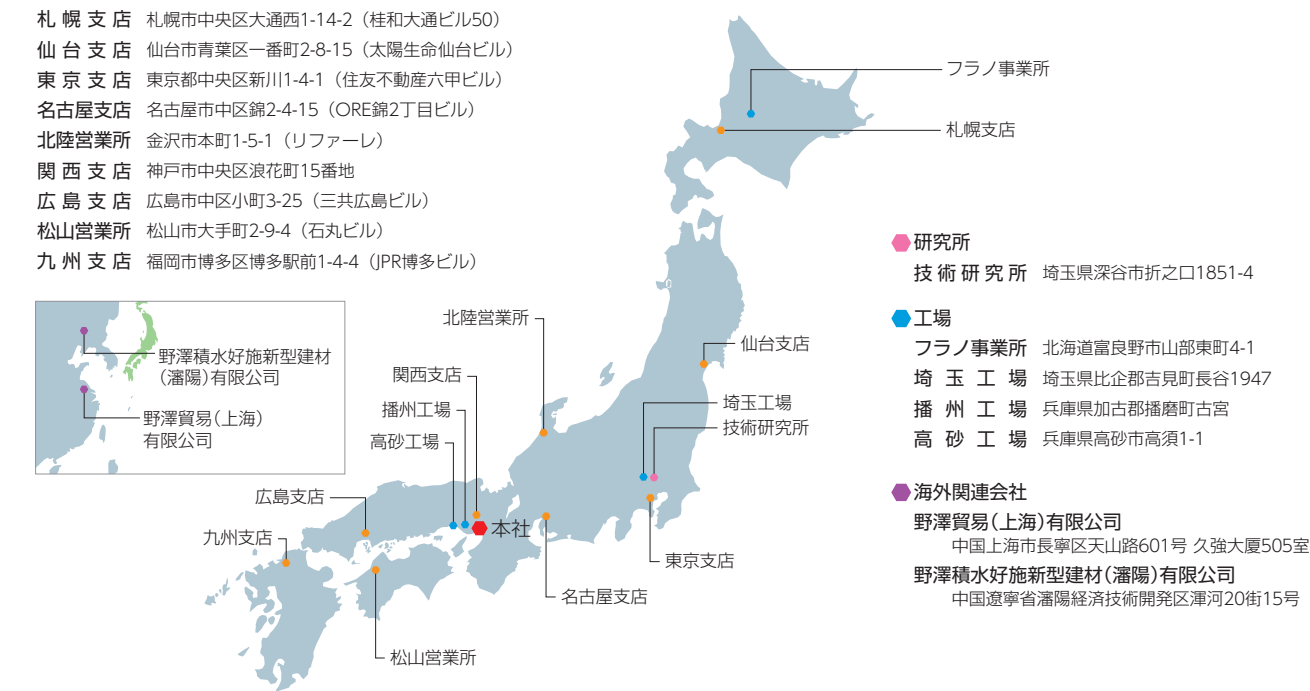
社 名	株式会社ノザワ NOZAWA CORPORATION
創 業	明治30年8月17日
設 立	大正2年9月28日
資 本 金	24億4,900万円
従 業 員 数	353名（連結）
子 会 社	株式会社ノザワ商事 株式会社ノザワトレーディング 野澤貿易（上海）有限公司 野澤積水好施新型建材（瀋陽）有限公司

役員

[illegible]

■ ネットワーク

- 本社 〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 TEL 078-333-4111(代)
- 支店・営業所
- 札幌支店 札幌市中央区大通西1-14-2 (桂和大通ビル50)
- 仙台支店 仙台市青葉区一番町2-8-15 (太陽生命仙台ビル)
- 東京支店 東京都中央区新川1-4-1 (住友不動産六甲ビル)
- 名古屋支店 名古屋市中区錦2-4-15 (ORE錦2丁目ビル)
- 北陸営業所 金沢市本町1-5-1 (リファール)
- 関西支店 神戸市中央区浪花町15番地
- 広島支店 広島市中区小町3-25 (三共広島ビル)
- 松山営業所 松山市大手町2-9-4 (石丸ビル)
- 九州支店 福岡市博多区博多駅前1-4-4 (JPR博多ビル)



株式の状況

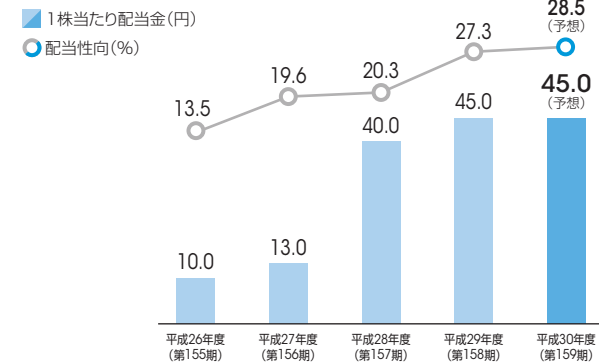
発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	12,075,000株
株 主 数	3,206名

 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社三井住友銀行	567	4.97
神栄株式会社	486	4.26
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	478	4.20
日本生命保険相互会社	436	3.82
CBC株式会社	301	2.64
日工株式会社	284	2.49
ノザワ従業員持株会	271	2.37
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	262	2.30
株式会社トクヤマ	262	2.30
株式会社みなと銀行	210	1.84

(注) 持株比率は自己株式(671,650株)を控除して計算しております。

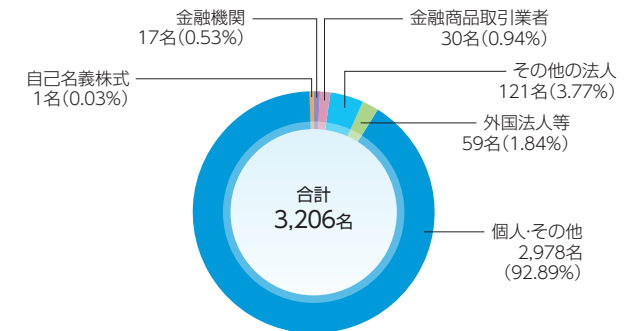
❖ 配当金の推移



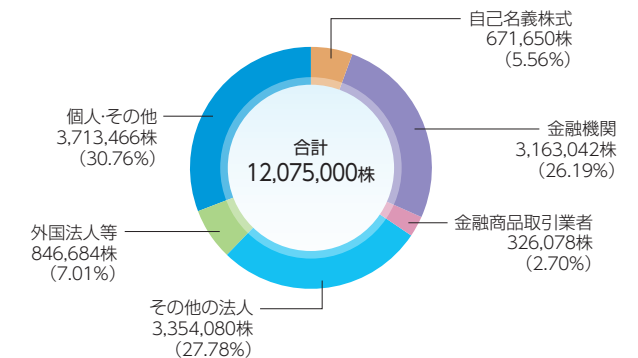
(注)平成28年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行いました。第155期と第156期の1株当たり配当金につきましては、当該株式併合前の実際の配当金の額を記載しております。

株式分布状況

所有者別株主数



所有者別持株数



ホームページのご案内

URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様にわかりやすい情報発信に努めてまいります。

URL <http://www.asloc.co.jp>

当社主力商品の押出成形セメント板「アスロック」の特設サイトです。

